

1 住んでいる地域について

| | | | | | | | |
|---------|----|-------|----|---------|----|-------|----|
| 1. 森岡 | 16 | 2. 緒川 | 19 | 3. 緒川新田 | 20 | 4. 石浜 | 16 |
| 5. 県営住宅 | 1 | 6. 生路 | 10 | 7. 藤江 | 17 | 8. 町外 | 20 |

2 年代について

| | | | | | | | |
|-----------|---|-----------|----|-----------|----|----------|----|
| 1. 29歳代以下 | 5 | 2. 30~49歳 | 28 | 3. 50~64歳 | 39 | 4. 65歳以上 | 47 |
|-----------|---|-----------|----|-----------|----|----------|----|

3 所属について

| | | | | | | | |
|-----------|----|--------------|----|-----------|----|------------|---|
| 1. 個人 | 29 | 2. コミュニティ役員 | 9 | 3. 福祉関連職員 | 37 | | |
| 4. 医療関連職員 | 3 | 5. ボランティア活動者 | 16 | 6. その他 | 25 | (介護保険推進委員 | 1 |
| | | | | | | (自治会役員 | 1 |
| | | | | | | (明るい町づくり | 1 |
| | | | | | | (役場職員 | 1 |
| | | | | | | (女子会 | 1 |
| | | | | | | (町議会 | 1 |
| | | | | | | (民教 | 2 |
| | | | | | | (民生委員 | 2 |
| | | | | | | (母子寡婦会 | 4 |
| | | | | | | (民生児童委員 | 2 |
| | | | | | | (公務員 | 1 |
| | | | | | | (無記入 | 8 |

4 地域福祉を推進するために特に重要だと思う項目

| | | | | | | | |
|-----------------|----|--------------------|----|--------|---|-----------------|---|
| 1. 気軽に集える居場所 | 18 | 2. 身近に相談ができる人 | 21 | | | | |
| 3. 地域で見守り支え合う体制 | 56 | 4. 福祉に触れる「きっかけづくり」 | 20 | 5. その他 | 4 | (各団体のつながる力 | 1 |
| | | | | | | どれも必要なことで1つを | 1 |
| | | | | | | 重要視できない | |
| | | | | | | ((個人的な考え) | 1 |
| | | | | | | (第1層~3層までの連携 | 1 |
| | | | | | | 近所づきあい隣組での助け | 1 |
| | | | | | | (合いの作業1年に1・2回) | |

5 ご自身ができることは何
があると思いますか。

| | | | | | | | | | | | |
|------------------|----|-------------|----|-------------|----|----------------|---|--------|---|--|-------------|
| 1. 近所内でのあいさつ・声かけ | 75 | 2. 地域活動への参加 | 79 | 3. 相談を受けること | 44 | 4. あまりできることはない | 2 | 5. その他 | 3 | (ボランティア活動を通じた仲間づくり まず地域のことを知ること そして自分自身のできるこ とを(ボランティア)を見つけ参 (加すること (地域の変化に気づくこと | 1 1 1 |
|------------------|----|-------------|----|-------------|----|----------------|---|--------|---|--|-------------|

6 その他、ご意見、ご感想
がありましたら、お書きくだ
さい。

- ・66歳男性で左官業を営んでいます、専門職としてお役にたてる事があつたらやらせてもらいたい。
- ・介護職員が不足しています、20年ほど前にヘルパー3級を町の補助で取りました。資格を持たない地域住民の協
- ・高齢者のことだけ、障害者のことだけ、子供のことだけ、という狭いプロではなく、いろいろなところへ目を向
- ・頑張っている大人の姿を核家族で絆の少ない子供たちに参加してほしいと感じました。施設開放などに子供を参
- ・パネルディスカッションの中で久米会長がお話されていた防災リーダーや防災ネットの具体的な取り組みや都築
- ・行政の縦割りをはずし横の繋がりを重要視して手助けを必要な方すべてに手が届くようにしていただきたい。
- ・質問できる時間を設けてほしい、「高齢者」の話題が多く「包括」を理解し難いと感じた。
- ・地域福祉の必要性が強く感じた。
- ・となり組制度の創設を！
- ・担い手、早期発見、居場所づくりについて押し付けるのではなく自然な形で行えることなど難しいことだと思っ
- ・地域にもっと居場所作りが必要、近隣との顔出し(寄合の場)※年寄り、障害者は出掛けにくい。
- ・時間に予算ができたので今後は積極的に参加していきたい。
- ・図書館を居場所にする事はとても良いと思いました。
- ・皆様ありがとうございます。
- ・福祉にはお金がかかります、何でもかんでもカットしないで下さい。
- ・非常に参考になった。2025年まで生きていくかわからないが、できるだけのお手伝いをしていきたい。パネル
- ・日頃生活していても知らない福祉の活動を良く知ることができた。住民大勢の方が見えた。これらのことは(報
- ・隣組の組織も久米弘代が言うものでない、以前は1年に1回食事会もやっていたが全く無くなった。回覧板は郵
- ・居場所、気楽に行ける所、又あたたかい心で迎えてくれ安心なところにする心掛け活動を展開する
- ・原田先生の司会進行が良かった。
- ・地域福祉みなさんでがんばりましょう！！
- ・概要版はイラストをつけてイメージしやすく伝わりやすくしてはどうか(海土町のしゃもじのイラストのように)
基調講演で話された商工会議所での「ビヅ 初ファソ」の話ができましたがその通りでもっと連携できるし可能性は

地域福祉のイメージに若い人が出てこない壁があるかも？

- いいことを言うが実際は上から目線すぎないか？
- まだ申請、相談すれば福祉サービスを受けられる社会だと思ふ地域住民は、何を相談してよいか、何を申請すればどのようにこの状態から次に進められるか？
- 時間配分がよくされていて内容が濃い割に広く色々な情報を得ることができた。
- 地域福祉は重要だと思います。町としてもどんどん進めてください。
- 他人の痛みがわかる人に育つ教育が必要
- 詰め込み教育は他人との競争に打ち勝つ教育ゆとりの教育をとりもどすこと。
- 地域福祉みなさんでがんばりましょう！！
- たくさんの意見を聞くことができて良かったです。それぞれの思いは伝わりましたが、福祉に関心を持たない人への基調講演で話された商工会議所での「ビジネス」の話ができましたがその通りでもっと連携できる可能性はまた、近所付き合いが減っている今以前のように近所で子育てするか、高齢者を見守るか障害を持っている人や杉浦先生おつかれさまです。
- 制度のはざまにいる人達、引きこもり、孤独した人達の居場所、情報発信など、これからの福祉がかかえる課題を自分もできることから携わっていきたいです。
- コミュニティソーシャルワーカーの設置、各コミュニティ毎に設置されたら「ハザマ」の方も救われる、まず動く
- 2時間のわりに内容が盛りだくさんすぎた。パネルディスカッションもパネラーの話ばかりで展開する時間がなかった。
- 地域福祉ということにだんだん焦点が合ってきました。
- これからの時代ますます高齢化、孤独化していく社会になっていきます。私の叔父も亡くなって1週間後みつかりますますお年寄りも増えて家族や本人も悩みを抱えています。同じ病気が同じ境遇の人などが集まりやすい場の
- 少子高齢化なり地域力が問われる時代になってきたのではないかなと思います。地域住民の活力を使い地域福祉
- この会に出席させていただき大変勉強になり感謝しております。
- 家族という点からのアドバイスがなかった。地域づくりを本当に考えている人達がどれくらいいるのか、コミュニティと人とのつながりも必要。
- 参加することで支援する人も楽しみたい、楽しみを理解できるようにしたい、やってあげるという一方通行ではなく
- 何となくわかったようなつもりだった「地域福祉」のことばの定義からちゃんと理解できてよかった。やっぱり
- 地域活動への参加者の確保
- いろいろとお話しお聞かせ頂いて有難うございました、勉強になりました。
- このような会に出席させていただき感謝しております。すばらしい計画にぜひ賛同していきたいと思います。実際に地域課題を具体的に聞くことができて、深刻な課題
- 問題への回答が居場所のことばかりであった。担い手のことなど居場所以外の話も広げてほしい。
- 大変よい時間でした、ありがとうございました。
- 若い人達が多く参加できるように、子育て社会の人達も参加できるように。
- 各々が自分の立場でできることを考えることが重要だと思います。また、それらの考えやアイデアを共有できる場が
- 福祉関係者ですがせっかく建物があるので空スペースを活用できるようにしていく仕組みができるといいと思います。
- 地域福祉計画というと難しいことが書かれていてあまり読みたくないおいう思いがありましたが、今回のような
- 地域でつなぐ、行政が身近に感じた。支え合う地域福祉安心安全を感じました。
- 同様の話せめて5年は前に議論してもよかった。
- 夢も語れない社協は去れ！

・お疲れ様でした。

(名古屋 1 人)
(安城市 1 人)
(東海市 5 人)
(半田市 1 人)
(大府市 2 人)
(知多市 1 人)
(阿久比町 3 人)
(無記入 6 人)

人)
人)
人)
人)
人)
人)
人)
人)
人)
人)
人)

人)

人)
人)

人)

人)

人)
人)

力も必要かと思いますが、例えば町が1万補助していただき専門職を育てる方法もあるのではと考えます。
られる相談者になれたらと思っております。障害のある人が子育てしているし、障害者が高齢者になっていくし、どの立場の人でも関連がある
加させてほしいです。
会長の言われていた安否確認の内容をもう少し詳しく知りたい。そういう方と福祉事業者の職員と繋がる必要があります。

ていました。

ディスカッションのコーディネーターの説明とまとめもよかった。
酬も省みず) かかわっておられることを気づきました。
更受箱に入れるだけ、赤い羽根募金は年初に一括納入時期が来ると班長が納入、顔を見せ合うことが全く無くなってしまった。

たくさんあると思いました。

ばよいかわからない現状です。

こ対してどのように働きかけるかも大事ではないでしょうか。
たくさんあると思いました。
家族を認めるがも大事なことになるのではと思いました。

の解決に向けた期待できる計画だと感じました。

ハてみる、自分がふれあいサロン等で！！
ったように思う。

りました、いわゆる孤独死です。
提供をしてほしい。
を支える取り組みを願います。

ニティのあり方をもう一度しっかり考える必要があると思いました。

ハけない、そんな東浦町にしたいですね。
中間をつなぐこと情報を出すこと得ることが大事ですね。

スになる前に手を打つ必要性を感じました。

必要と思います。
ます。
わかりやすい情報と共に届けていただけると身近に感じることができました。

繋がっているということを実感しています。